

## 「むこぐるぐる」の実証実験が終わりました

11月10日から12月23日まで武庫が丘と狭間が丘でグリーンスローモビリティの実証実験が行われました。グリーンスローモビリティとは時速20km未満で走る環境にやさしい電気自動車です。愛称は『むこぐるぐる』。武庫小校区内を約30分かけて一周しました。



### むこぐるぐるに乗ってみた!



ゴミステーションが停留所になっています。



車窓から見える景色



乗ったらこんな感じ  
です。開放的!



コミセン前に到着です。

いつもは徒歩で見る街並みもむこぐるぐるから見るととても新鮮に感じました。皆さんは体験していただけましたでしょうか? 近日中に市からアンケートが全戸に配布されます。今後このような交通手段が確立されるかは未定ですが、この実証実験が活かされるよう、忌憚のないご意見をお待ちしております。

※実証実験は12月23日(金)で終了しました。



## 武庫小校区地域防災訓練

令和5年3月5日(日) 於 武庫小学校

詳細については後日チラシを配布します。  
※コロナの状況によっては中止する場合があります。

### 住民研修会のお知らせ

三田市人権を考える会武庫小校区地域部会主催の住民研修会を下記のとおり3年ぶりに開催します。今年はちめいどのお二人を迎え、ミニライブも行います。ぜひご参加ください。

- 日時 1月28日(土) 10:30 (受付10:00~)
- 場所 武庫小学校体育館  
人権標語・ポスター表彰、人権作文発表(武庫小・狭間中)、ちめいどミニライブ

### シイタケ菌植え体験のお知らせ

来年2月4日(土)10時~12時、コミセン北側駐車場で恒例のシイタケの菌植えを体験してみませんか。原木(コナラ等)にドリルで穴をあけ木づちで菌を打ち込む作業で、お子様でも体験できます。1年半~2年で美味しいシイタケが生えてきます。



一昨年(2020年)の菌植え体験の様子です。

### 編集後記

- ◆8月にちょうちんの夕べ、10月は無料市とハロウィンウォーキング、11月はむこぐるぐるの実証実験...今年のまち協はコロナ発生以来、すいぶん充実してきました。まだ油断はできませんが、徐々に日常に戻ってきているように感じます。
- ◆無料市だけでなく、そのどれもがSDGsに関わるイベントです。みんなが楽しみながら自分たちのまちづくりをしていくこと、これこそが持続可能な目標ではないでしょうか。
- ◆来年3月は無事開催されれば2年ぶりとなる防災訓練を控えています。いざという時、誰一人取り残すことのないよう、日頃の訓練を大事にしたいですね。

武庫小校区まちづくり連絡協議会 事務局

■各種申込、お問い合わせはメールもしくはLINE、電話でお願いいたします。

machikyouto@hotmail.co



武庫小校区まち協とお友達登録してから送信してください。



080-2467-5026 つながらない場合は折り返しご連絡いたします。

## 武庫小校区

# まち協だより

武庫まち協ホームページ <http://mukomachikyouto.jimdo.com/>

## 第24号

令和4年12月25日発行

武庫小校区まちづくり連絡協議会

事務所: 武庫小学校3階  
TEL/FAX: 080-2467-5026

## SDGs 無料市 を開催しました



10月9日(日)、武庫が丘コミュニティセンターを全館貸し切り、「SDGs 無料市」を開催しました。当日朝から続々と不用品の持ち込みがありました。自分にとってはいらないものでも、誰かにとっては必要なものに変化することもあります。持ち込んですぐ別の人が持ち帰ることもありましたが、本来ゴミとして出されていたはずのものが、誰かのもとで再利用されることでしょうか。集まった品物の約半分近くが持ち帰られていました。会場では無料市だけでなく、手作り品販売の有料市やカフェ、大学生のボランティアによるボーリングゲームも開催されました。あいにく昼から雨が降りましたが、好評のうちに終了しました。

### SDGs とは...?



SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略で「持続可能な開発目標」と言います。2016年~2030年までの15年間で世界が達成すべきゴールを表したもので、17の目標と169のターゲットで構成されています。2015年9月の国連サミットで採択され、前文には地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

まち協では11の「住み続けられるまちづくりを」と12の「つくる責任つかう責任」を主な目標として活動しています。今回の無料市では「誰でも参加できるまちづくり(11-3)」、「廃棄物の発生を予防、削減、再生利用、再利用により大幅に減らす(12-5)」の2つのターゲットに基づき進めていきました。今後もこのような取り組みを通してよりよいまちづくりをしていきたいと思います。

